

受付印	家事審判申立書 事件名 (相続の承認又は放棄) の期間伸長	
	(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)	
	収入印紙	円
	予納郵便切手	円
予納収入印紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)

準口頭	関連事件番号 平成・令和 年(家)第 号
-----	-----------------------

京都 家庭裁判所 御中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 杉 男 印
----------------------------------	-----------------------------	--

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 戸籍(除籍・改製原戸籍)謄本(全部事項証明書) 合計 通 <input type="checkbox"/> 被相続人の住民票除票又は戸籍附票 <input type="checkbox"/>
------	--

申立人	本籍(国籍)	都道 ○○ 府(県) ○○市○○町○丁目○番地
	住所	〒○○○-○○○○ 電話 ○○○ (○○○) ○○○○ 京都府○○市×××町○丁目○番○号 (方)
	フリガナ 氏名	コウノ スギオ 昭和 ○年○月○日生 甲 野 杉 男 (平成) 令和 (○○ 歳)
	職業	会社員

被相続人	本籍(国籍)	都道 ○○ 府(県) ○○市○○町○丁目○番地
	最後の住所	京都府○○市×××町○丁目○番○号 死亡当時の職業 無職
	フリガナ 氏名	コウノ タロウ 平成 ○年○月○日死亡 甲 野 太 郎 (令和)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人が、被相続人甲野太郎の相続の承認又は放棄する期間を令和〇〇年〇〇月〇〇日まで伸長するとの審判を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人は、被相続人の長男です。
- 2 被相続人は、令和〇〇年〇〇月〇〇日死亡し、同日、申立人は、相続が開始したことを知りました。
- 3 申立人は、被相続人の相続財産を調査していますが、被相続人は幅広く事業を行っていたことから、相続財産が各地に分散しているほか、債務も相当額あるようです。
- 4 そのため、法定期間内に、相続を承認するか放棄するかの判断をすることが困難な状況にあります。
- 5 よって、この期間を〇か月伸長していただきたく、申立ての趣旨とおりの審判を求めます。